

玄関収納 hapia・日本の樹

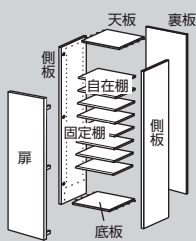
シューズ収納 ロング収納A (シューズ収納本体+中仕切り板)

「施工業者様へのお願い」

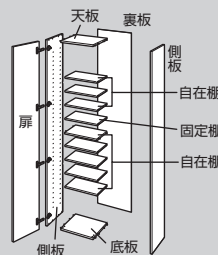


●弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱い説明書」を添付しております。必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。
 (取扱説明書は弊社HP <https://www.daiken.jp/> よりダウンロード可能です)

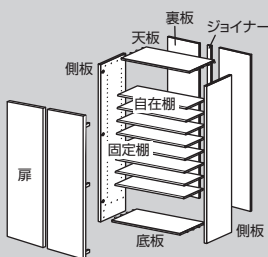
シューズ収納 400 H6



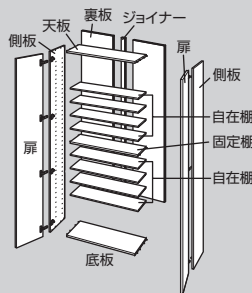
シューズ収納400 H7



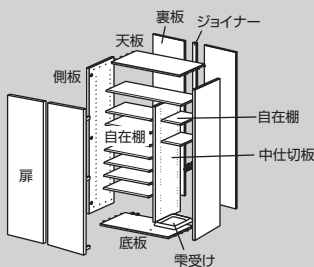
シューズ収納 800(740) H6



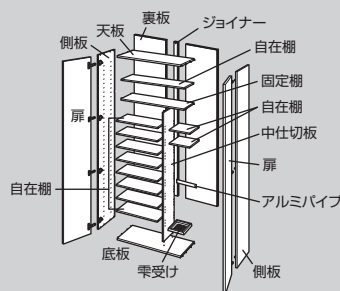
シューズ収納800(740) H7



ロング収納A 800 H6



ロング収納A 800 H7



もくじ

- 1. 安全上のご注意 1
- 2. 製品寸法図 2
- 3. 梱包部品の確認 3
- 4. 施工上のご注意 5
- 5. ボックス本体の組み立て 6
- 6. 部品の取り付け 8
- 7. ユニットの設置 11
- 8. ユニットの連結および壁への固定 .. 12
- 9. 丁番の固定 13
- 10. 扉の調整 13

- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる△注意や□施工上のご注意は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- 製品を廃棄する際は、法律および地方自治体の規則に基づいて適切に処理してください。

- 施工の際は以下の工具をご用意ください。
- 電動ドリル(+2番ビット・φ4.5ドリルビット)
 - コンベックス等測定機器
 - ゴムハンマー
 - 丸ノコなど
(フロート施工支持棧などの現場カット用)
 - 水準器
 - クランプ/万力など (ユニット連結用)

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

警告表示の種類と内容

ダイケン玄関収納を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

■人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取扱いについて、内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

危険の定義とシンボルマーク

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

警告

取扱を誤った場合、施工者または使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

注意

取扱を誤った場合、施工者または使用者が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合



警告

取扱を誤った場合、施工者または使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合



注意

取扱を誤った場合、施工者または使用者が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

- ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実に行ってください。
- 固定の際、必ず間柱や、十分な下地に固定できるように下地の配慮をお願いします。

- 一般住宅室内(玄関)用の収納です。他の用途(室外や湿気が多い場所)に使用しないでください。
- 製品の改造はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
- ボックス本体は接着剤を使い、指定のビスで正しく組み立ててください。
- 扉の吊込み調整は、本文を参照し、正しく確実に行ってください。取り付けが確実でないと、金具の破損や、扉の脱落の原因にもなります。
- 上り框に一部のせた形で、設置する場合は、必ず台輪と脚を使用してください。固定、設置方法が確実でないと、ユニットの転落や落下の原因となります。
- 組み立てや設置の作業は、必ず2人以上で行ってください。1人での作業は事故の原因となります。

ホルムアルデヒド発散区分資料

施工業者様用

DAIKEN 玄関収納 シューズ収納・ロング収納A

F☆☆☆☆
(住宅部品表示ガイドラインによる)

この度はDAIKEN 玄関収納 下部収納をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表のようになっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外 (F☆☆☆☆)

構成部位	内装仕上げ部分(表面)				下地部分(裏面・内面)				
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号			
①扉	hapia basis<フラット・カマチ>	ポリサンド紙張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	樹脂シート張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0147
	hapia premier<ウッド調・マット調>	ポリサンド紙張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0144	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143
	hapia premier<グロス調・レザー調>	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143
	日本の樹	突板張MDF	日本建材・住宅設備産業協会表示登録品	規制対象外(F☆☆☆☆)	K-002058	同左			
	ミラー扉	—	—	—	—	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143
②ボックス類	側板・天板・底板	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	同左			
	中仕切板・固定棚	—	—	—	—	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149
	裏板	ロングW740・800	—	—	—	—	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)
他		—	—	—	—	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0144
③台輪	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	同左				
④エンドパネル	hapia premier<ウッド調・マット調>	ポリサンド紙張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0144	同左			
	hapia premier<グロス調・レザー調>	ポリサンド紙張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0149	樹脂シート張PB	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0147
		樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0143	同左			

規制対象外部位・告示対象外

⑤樹脂棚板/調湿パネル/把手/丁番/ミラーほか	告示対象外
⑥目地板/目地棒/見切框/フロート施工用支援棧	規制対象外部位：規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
⑦脚セット	規制対象外部位：規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用

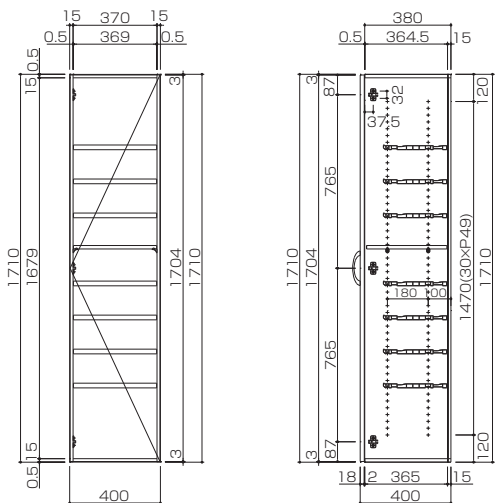
◎製品に関する情報・お問い合わせ

弊社お客様センター(施工説明書に記載)にお問い合わせいただくか、弊社ホームページ(<http://www.daiken.jp/>)をご利用ください。

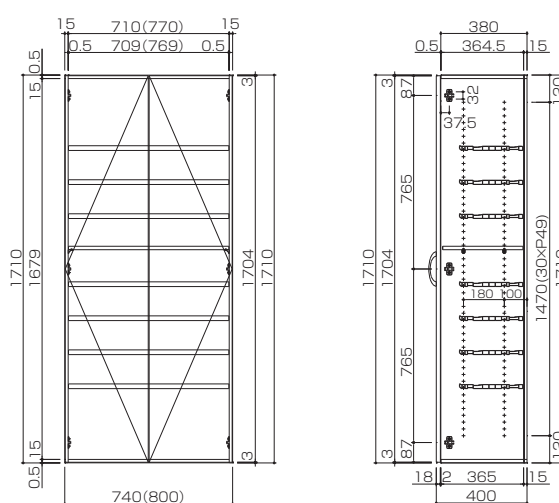
2. 製品寸法図

※扉厚さ18ミリはhapia basis・hapia premier・日本の樹シリーズフラットタイプの場合。
 カマチタイプの場合は21ミリ、ミラータイプの場合は19ミリとなります。

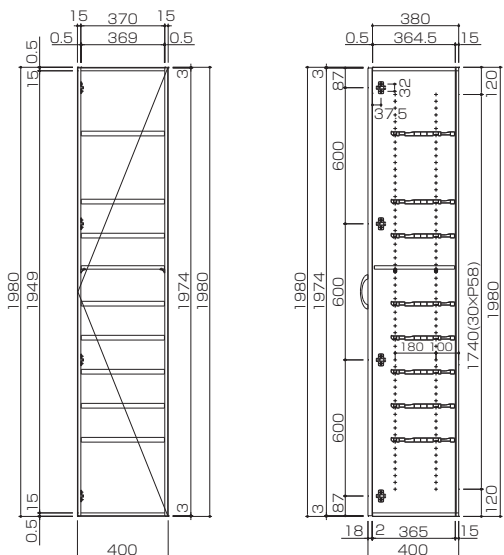
シューズ収納400 H6 ※組み立て時に左右反転可能



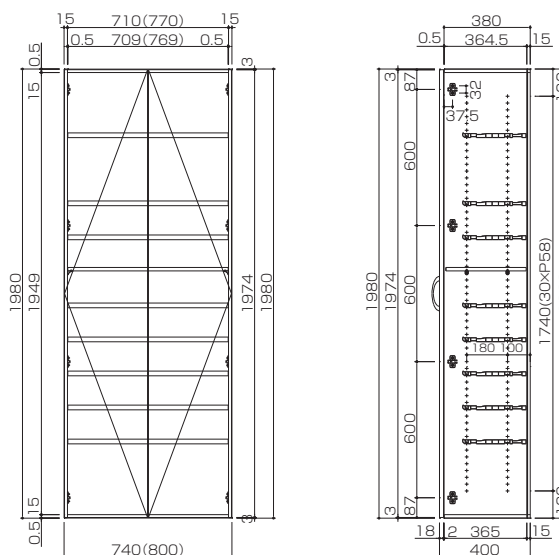
シューズ収納740(800) H6



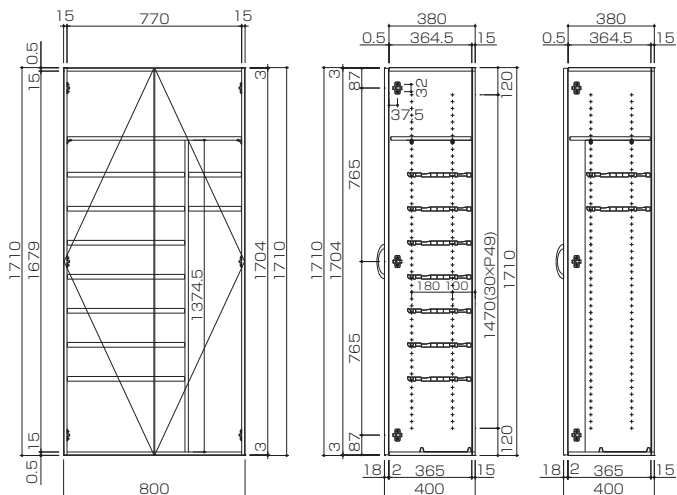
シューズ収納400 H7 ※組み立て時に左右反転可能



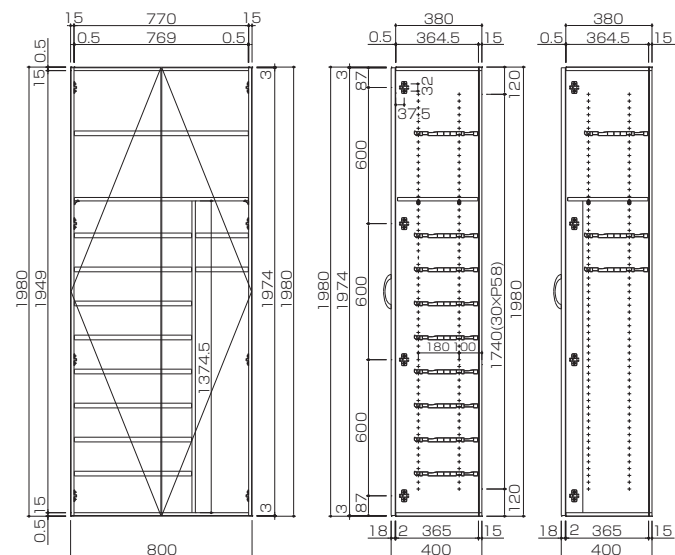
シューズ収納740(800) H7



ロング収納A800 H6



ロング収納A800 H7



3. 梱包部品の確認

組み立て前に部品数を確認してください。

部材名	梱包名	シューズ収納						備 考	梱包形態	
		7尺高			6尺高					
		W400	W740	W800	W400	W740	W800			
側板		2	2	2	2	2	2		本体	
天板		1	1	1	1	1	1			
底板		1	1	1	1	1	1			
固定棚		1	1	1	1	1	1			
裏板		1	2	2	1	2	2			
裏板ジョイナー		—	1	1	—	1	1	ABS(グレー)		
施工説明書		1	1	1	1	1	1		棚板セット	
自在棚 L369		8	—	—	7	—	—	樹脂成型品(ダークグレー)		
自在棚 L709		—	8	—	—	7	—	樹脂成型品(ダークグレー)		
自在棚 L769		—	—	8	—	—	7	樹脂成型品(ダークグレー)		
裏板取付部品		4	4	4	4	4	4			
裏板取付ビス		4	4	4	4	4	4	ナベ φ3.0×16		
固定棚取付部品		4	4	4	4	4	4	(グレー)		
固定棚取付ビス		8	8	8	8	8	8	ナベ φ4.0×14		
ユニット固定部品		4	6	6	4	6	6	ABS(グレー)		
ユニット固定部品取付ビス		8	12	12	8	12	12	トラス φ4.0×20		
壁固定ビス		4	6	6	4	6	6	トラスタッピング φ4.0×50		
ユニット連結ビス		6	6	6	6	6	6	ツインファーストトラス φ4.0×28		
クリアパンボン		2	4	4	2	4	4			
棚ダボ φ3		32	32	32	28	28	28			
丁番本体		4	8	8	3	6	6			
丁番プレート		4	8	8	3	6	6			
固定棚穴隠しキャップ φ8		—	—	4	—	—	4	(グレー)		
接着剤		1	1	1	1	1	1	20g入り		
ウッド	ハンドル扉(ウッド)	1	2	2	1	2	2			ハンドル用扉
	ハンドル	1	2	2	1	2	2			別梱包
(片)ミラー	ハンドル扉(ウッド)	—	1	1	—	1	1		ハンドル用扉	
	ミラー扉	1	1	1	1	1	1	通し引手(ハンドルレス)仕様	別梱包	
	ハンドル	—	1	1	—	1	1		別梱包	
ウッド	ハンドルレス扉	1	2	2	1	2	2		ハンドルレス扉	
	プッシュオープン金具	1	2	2	1	2	2		別梱包	
(片)ミラー	ハンドルレス扉	—	1	1	—	1	1		ハンドルレス扉	
	ミラー扉	1	1	1	1	1	1	通し引手(ハンドルレス)仕様	別梱包	
	プッシュオープン金具	—	1	1	—	1	1	本体に現場取り付け	別梱包	
ラクラクローズパーツ		2	—	4	2	—	4	日本の樹のみ	ウッド扉	
耐震ロック		1	—	2	1	—	2	日本の樹のみ	(日本の樹)	

部 材 名	400	740	800	1140	1200	1480	1600	備 考	梱包形態	
台輪	前後棧	2	2	2	2	2	2		別梱包	
	側棧	2	2	2	2	2	2			
	脚受棧	—	2	2	2	2	2			
	つなぎ棧	—	—	—	1	1	1	1		
	壁固定ビス	2	2	2	3	3	3	4		長押ビス3.8×51
	接着剤	1	1	1	1	1	1	1		20g入り
フロート 施工支持棧	本体	2						L750	別梱包	
	壁固定ビス	6						長押ビス3.8×51		
脚セット	本体	1						φ35×350	別梱包	
	アジャスターナット	1								
	アジャスター	1								
	鬼目ナット	1								

部材名	梱包名	ロング収納A		備 考	梱包形態
		7尺高	6尺高		
		W800	W800		
側板		2	2		本体
天板		1	1		
底板		1	1		
固定棚		1	1		
裏板		2	2		
裏板ジョイナー		1	1	ABS(グレー)	
中仕切り板		1	1		別梱包
中仕切り板用 L型金具		2	2		棚板セット
中仕切り板用 L型金具用ビス		4	4	ナベ φ3.5×16 ホワイト	
自在棚 L234		2	2	樹脂成型品(ダークグレー)	
自在棚 L519		8	7	樹脂成型品(ダークグレー)	
自在棚 L769		1	—	樹脂成型品(ダークグレー)	
裏板取付部品		4	4		
裏板取付ビス		4	4	ナベ φ3.0×16	
固定棚取付部品		4	4	(グレー)	
固定棚取付ビス		8	8	ナベ φ4.0×14	
ユニット固定部品		6	6	ABS(グレー)	
ユニット固定部品取付ビス		12	12	トラス φ4.0×20	
壁固定ビス		6	6	トラススタッピング φ4.0×50	
ユニット連結ビス		6	6	ツインファーストラス φ4.0×28	
クリアパンボン		4	4		
棚ダボ φ3		44	36		
丁番本体		8	6		
丁番プレート		8	6		
固定棚穴隠しキャップ φ8		2	2	(グレー)	
零受けトレイ		1	1		
楕円アルミパイプ		1	1		
パイプブラケット		2	2		
パイプブラケット取付ビス		4	4		
楕円S字フック		2	2		
接着剤		1	1	20g入り	
施工説明書		1	1		
ウッド	ハンドル扉(ウッド)	2	2		
	ハンドル	2	2		別梱包
(片) ミラー	ハンドル扉(ウッド)	1	1		ハンドル用扉
	ミラー扉	1	1	通し引手(ハンドルレス)仕様	別梱包
	ハンドル	1	1		別梱包
ウッド	ハンドルレス扉	2	2		ハンドルレス扉
	プッシュオープン金具	2	2	本体に現場取り付け	別梱包
(片) ミラー	ハンドルレス扉	1	1		ハンドルレス扉
	ミラー扉	1	1	通し引手(ハンドルレス)仕様	別梱包
	プッシュオープン金具	1	1	本体に現場取り付け	別梱包
ラクラクローズパーツ		4	4	日本の樹のみ	ウッド扉
耐震ロック		2	2	日本の樹のみ	(日本の樹)

部 材 名		400用	740用	800用	ロング小用	ロング大用	2段スライド用	備 考	梱包形態
さらりあ〜とセット	本体	1	1	1	1	1	1	・自在棚に取付け ・ライトグレー色が表面	別梱包
	前受けアングル	1	1	1	1	1	1		
	後受けアングル	1	1	1	1	1	1		
内引出し	本体	1	-	1	-	-	-	コーススレッドφ3.8×41	別梱包
	引出	1		2					
	天板補強ビス	4		6					
	天板用キャップ	4		6					
	取付ビス	4		4					
	取っ手	1		2					
ストッパーピン	1	2	ツインファーストラス4.0×28 取付ビス込						

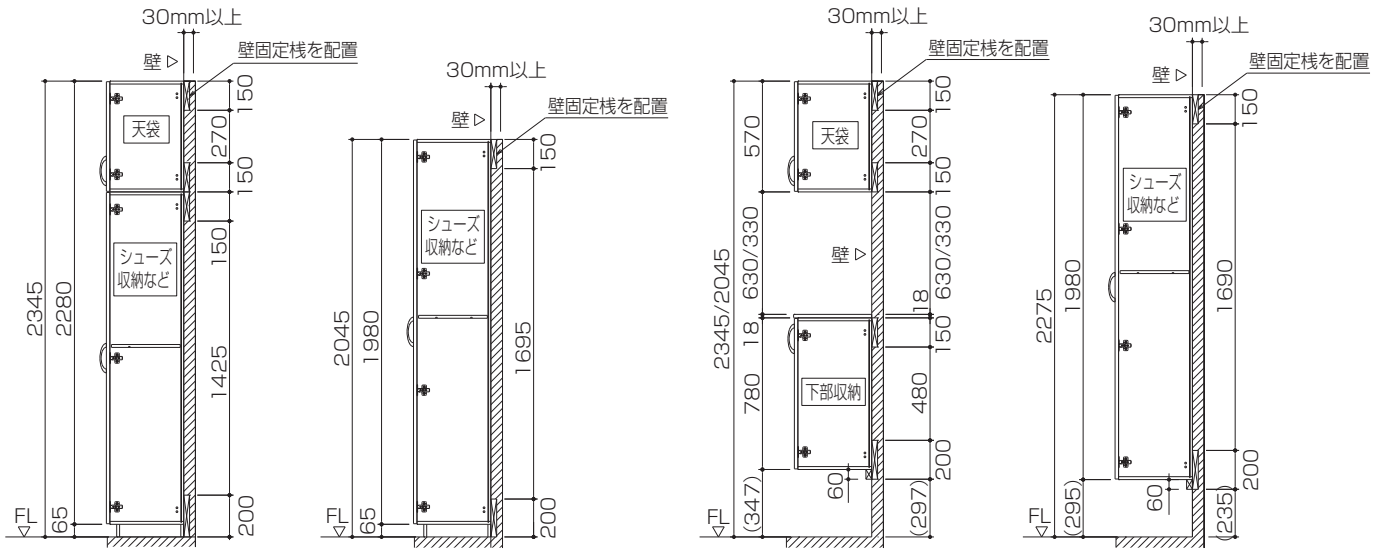
4. 施工上のご注意

壁固定位置

図の位置に、壁固定の為の棧を配置し、固定が確実にできるようにしてください。

●壁固定用棧位置

壁面に壁固定木棧を配置してください。(30×150mm以上) ※推奨木棧 30mm以上の壁固定棧

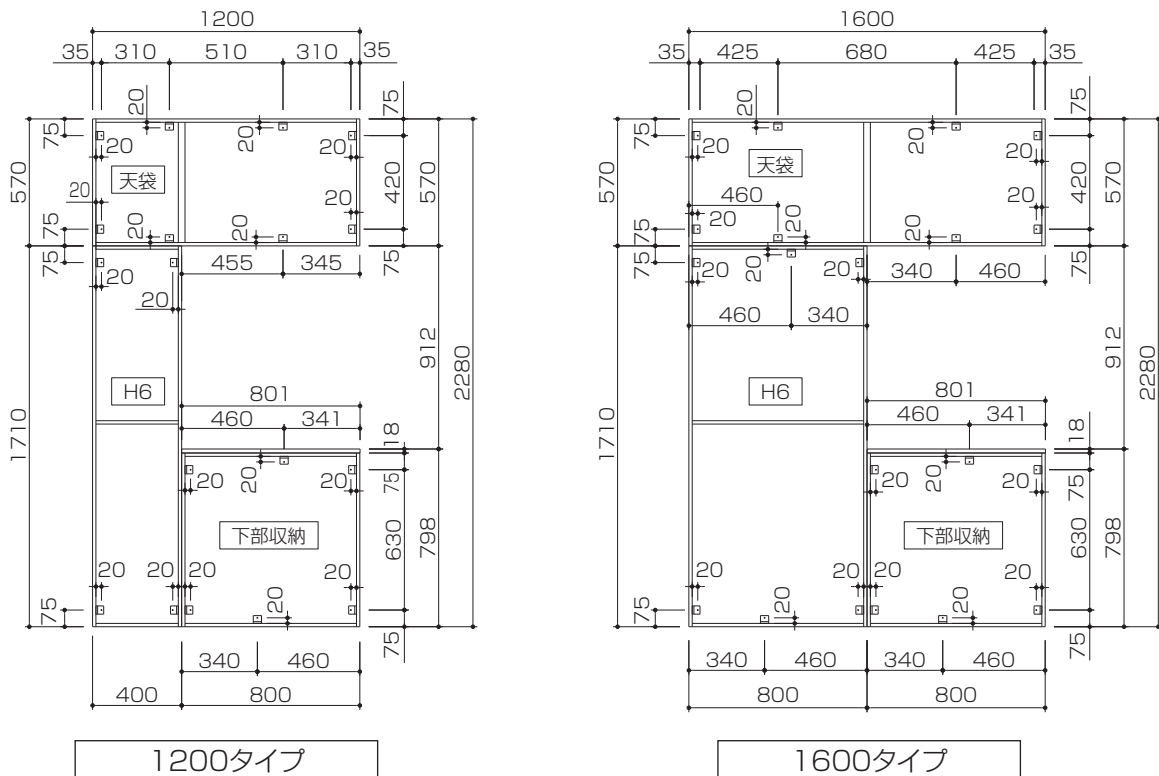


<台輪施工>

<フロート施工>

※フロート施工でのFLから
浮かせている寸法は、参考例です。

●固定位置



1200タイプ

1600タイプ



警告

- ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実に行ってください。
- 固定の際、必ず間柱や固定用棧に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。

5. ボックス本体の組み立て

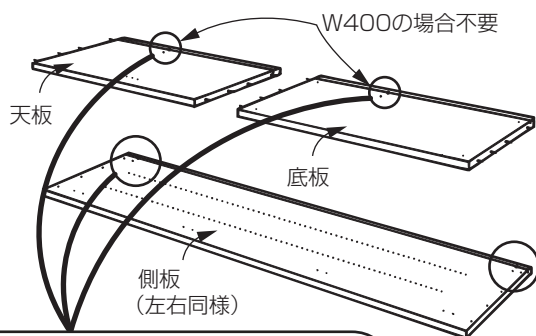
●組み立ては、梱包の段ボールを敷いてから行ってください。

シューズ収納本体 W400・740・800 H6・7、
ロング収納A W800 H6・H7の場合

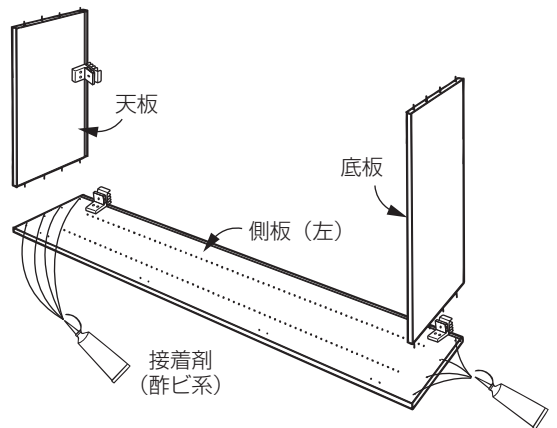
1. 天板・底板・側板に付属のユニット固定部品を取り付けます。

◆ 施工上のご注意

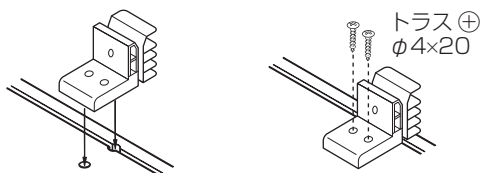
必ず初めにユニット固定部品を取り付けてください。
(裏板の差し込み後は、取り付けできません。)
※すき間なくピッタリとビス止めしてください。



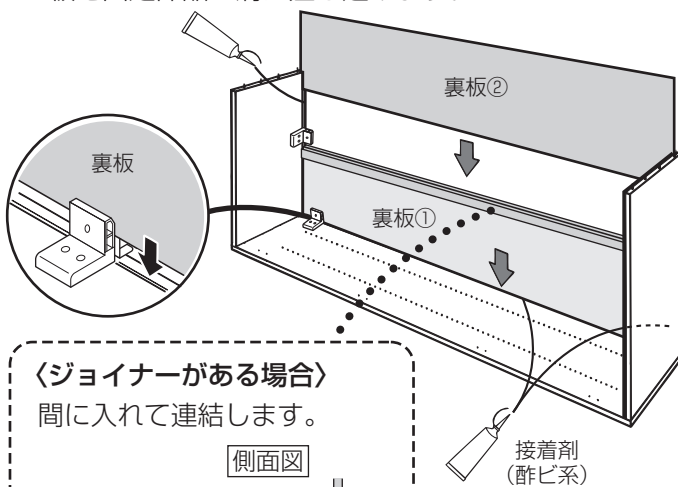
2. 天、底板の上下に注意して、側板のダボ穴に接着剤を塗布し、組み立てます。



1. 下穴に差し込む 2. ビスで固定する

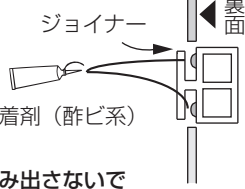


3. 天板・底板・側板の溝に付属の接着剤を塗布し、裏板を固定部品・溝に差し込みます。



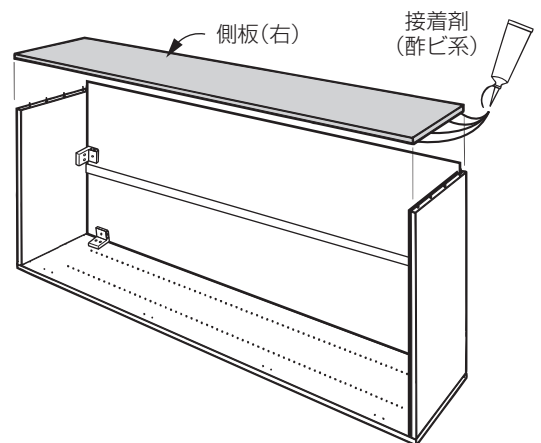
〈ジョイナーがある場合〉
間に入れて連結します。

側面図



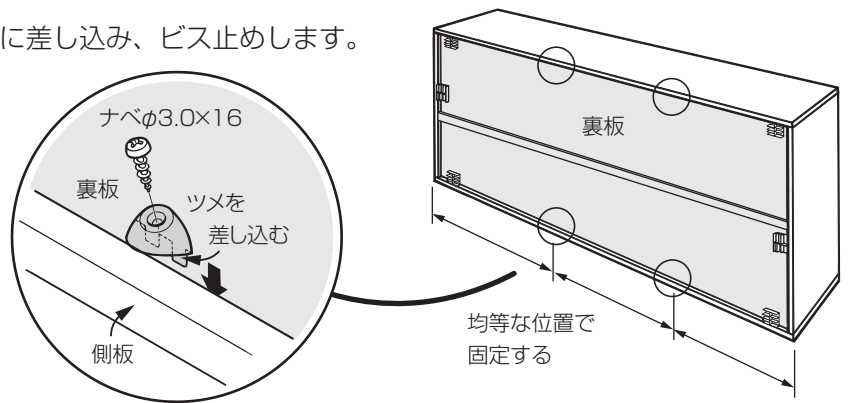
この面に接着剤 (酢ビ系)
を塗布する
※前面にはみ出さないで
ください。

4. 側板のダボ穴・溝に付属の接着剤を塗布し、取り付けます。



5. ボックス本体の組み立て (P.6のつづき)

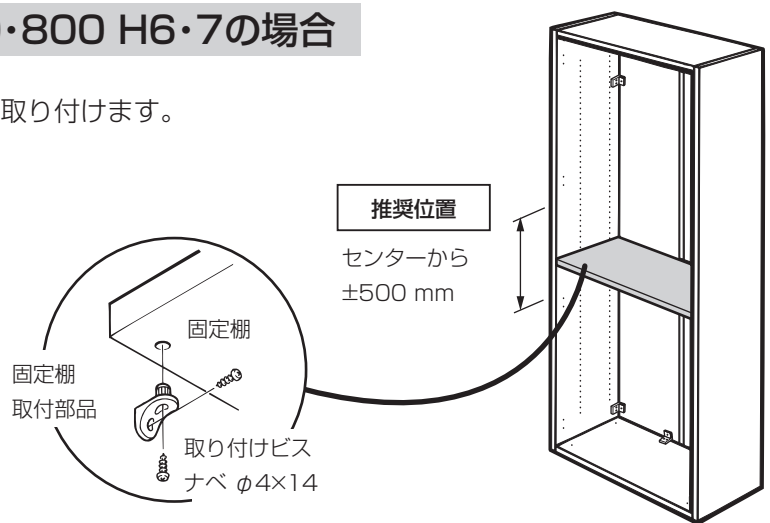
5. 裏板取付部品のツメを裏板と側板の溝に差し込み、ビス止めします。



シューズ収納本体 W400・740・800 H6・7の場合

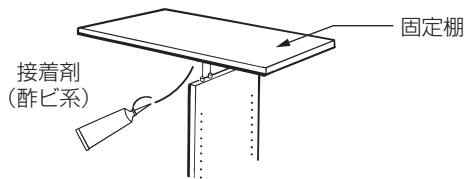
6. 側板中央付近のダボ穴を利用して固定棚を取り付けます。

※据え付けのまえに行ってください。



ロング収納A本体 W800 H6・7の場合

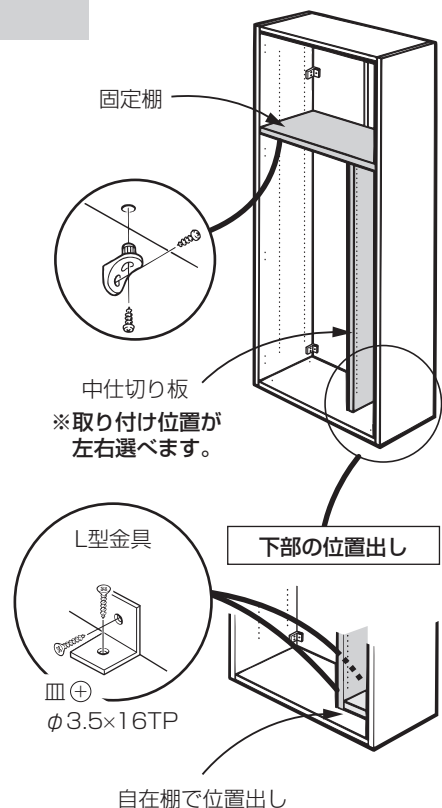
1. 固定棚・中仕切り板(別梱包)をT型にダボ組みします。



2. 取り付け部品で固定棚をユニットに固定します。

3. 幅の狭い自在棚を使って、中仕切り板下部を位置出しし、L型金具で固定します。(前後2ヶ所を左右1ヶ所ずつ)

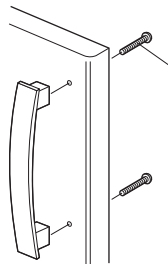
4. 幅の狭い棚とユニット付属の固定棚を取り付け部品で固定します。



6. 部品の取り付け

ハンドルの取り付け（ハンドルレス扉の場合はなし）

プレートアーチ
ハンドルのみ

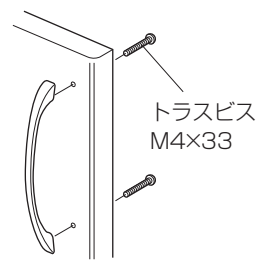


※扉デザインによってトラスビスの長さが異なります。

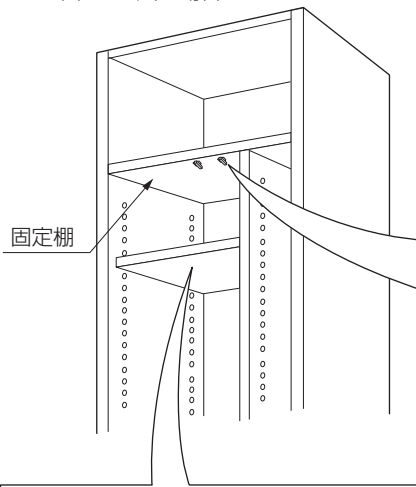
■フラット、トレンドウッド、レザー、グロス調の場合：M4×25

■カマチ、ルーバータイプの場合：M4×33

プレートアーチ
ハンドル以外



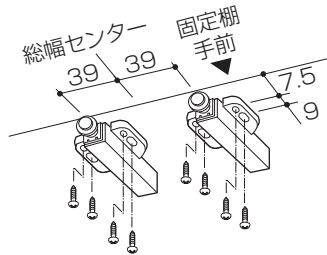
※図はH6尺の場合



ハンドルレス扉用プッシュオープン金具の取り付け

※詳細は金具に同梱の説明書を参照ください。

ハンドルレスタイプの場合は、固定棚の下にプッシュオープン金具（別梱包）を同梱の施工型紙を用いてビス固定してください。

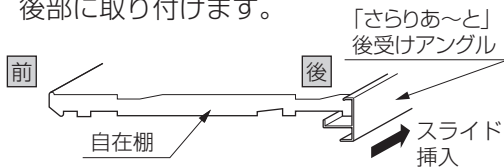


◆ 施工上のご注意

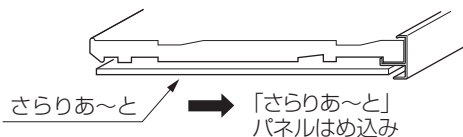
- 前後に注意
- 下穴はありません。

「さらりあ〜と」パネルの取り付け（オプション）

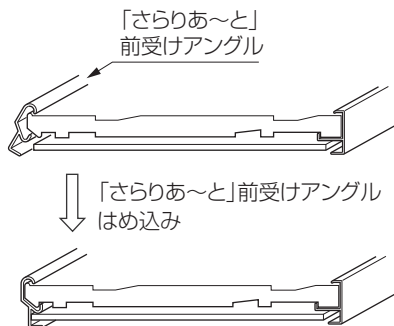
1. 「さらりあ〜と」後受けアングルを自在棚後部に取り付けます。



2. 「さらりあ〜と」パネルを表裏に注意して、後受けアングルにはめ込みます。

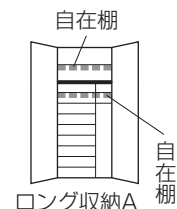
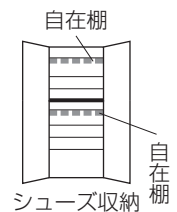
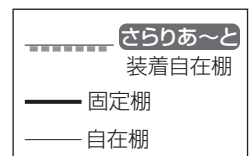


3. 「さらりあ〜と」前受けアングルを自在棚前部に取り付け「さらりあ〜と」を固定します。



※さらりあ〜とは表面（下から見える側）がライトグレー色、裏（隠れて見えなくなる側）が白色です。

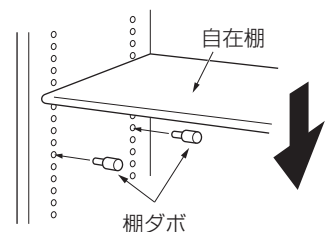
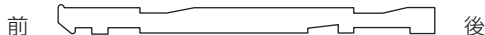
推奨取付位置



自在棚の取り付け

棚ダボを任意の位置のダボ穴に差し込み、自在棚をのせてください。

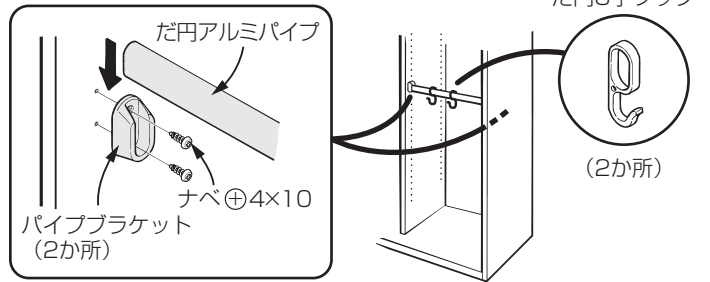
自在棚の向き



6. 部品の取り付け (P.8のつづき)

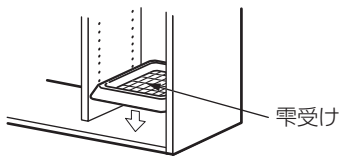
だ円アルミパイプ(ロング収納Aのみ)

1. パイプブラケットを側板(または仕切り板)のダボ穴の任意の位置に取り付けます。
2. だ円S字フックをだ円アルミパイプに取り付け、だ円アルミパイプを上からはめ込みます。



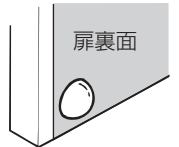
乗受け (ロング収納Aのみ)

ロング収納Aの場合、本体の狭く仕切られた部分に設置してください。



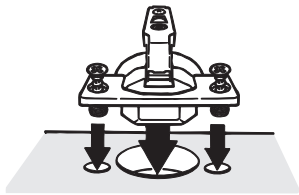
クリアバンポンの貼り付け

扉裏面にクリアバンポンを貼り付けてください。
 ※グレーシート部に貼ってください。
 ※ハンドルレス扉には貼付不要です。
 ※カマチタイプは扉に取付済のため不要です。
 ※扉裏面の天板・底板にピッタリ当たる位置に貼ってください。

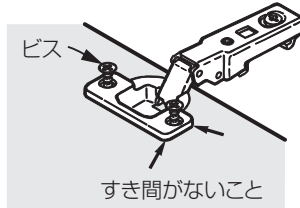


丁番本体の取り付け

1. 扉の下穴に丁番をはめ込む。



2. 丁番のビスを締める。

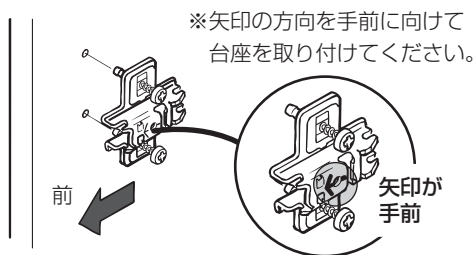


◆ 施工上のご注意

丁番本体と扉とのすき間がないことを確認してください。

丁番プレートの取り付け

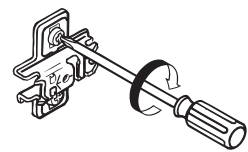
1. 側板の下穴に丁番台座をはめ込む。



◆ 施工上のご注意

丁番台座には前後があるので、注意する。

2. ドライバーでビスを締めて固定する。(2か所)



⚠ 注意

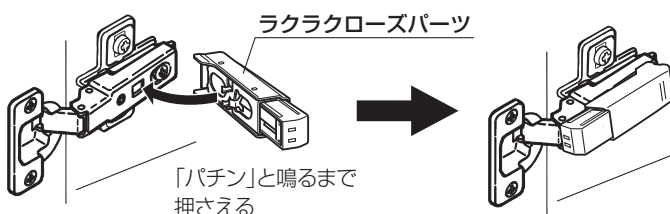
丁番台座と側板とのすき間がないことを確認してください。

丁番本体・丁番プレートはできるだけはずさないようにしてください。

ラクラクローズパーツの取り付け (オプション)

扉が開いた状態で取付穴にラクラクローズパーツを当てこみます。

※扉を2、3回開閉し、動作を確認してください。



◆ 施工上のご注意

- ラクラクローズパーツの推奨使用数(扉1枚あたり)
- 天袋・下部収納の場合：1ヶ所
 - シューズ収納・ロング収納A・トランクユニットの場合
 6尺高：上下丁番 (2ヶ所)
 7尺高：2番目・4番目の丁番 (2ヶ所)

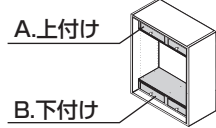
⚠ 注意

2段スライド収納・ハンドルレス扉には取付できません。

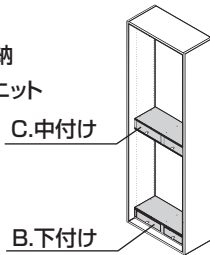
内引出しの取付 (オプション)

対応機種 (取付推奨位置)

下部収納



シューズ収納
トランクユニット



※トランクユニットは取付不可

◆ 施工上のご注意

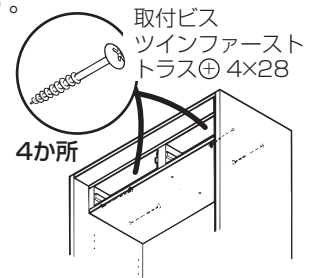
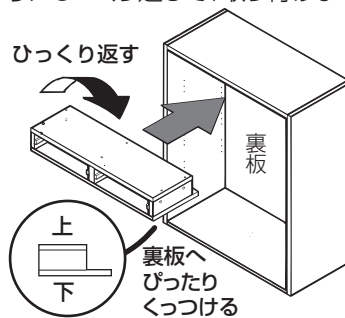
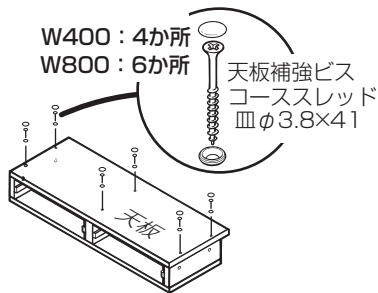
- 引き出し外箱を取り付ける際や中付け施工時にダボを抜く際は、引き出し外箱・棚の落下に注意してください。
- ラクラクローズパーツを取り付けた場合、引き出しが引き出せませんので、丁番位置を避けて設置してください。

A.上付けの場合(下部収納) ※ハンドルレス扉の場合、上付けはできません。

1.引き出し外箱天板に天板補強ビスを取り付けます。

2.引き出し外箱を天板が下になるようにひっくり返して、取り付けます。

3.引き出し外箱の側板を内面より取付ビスでユニットに固定します。

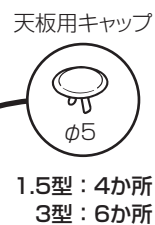
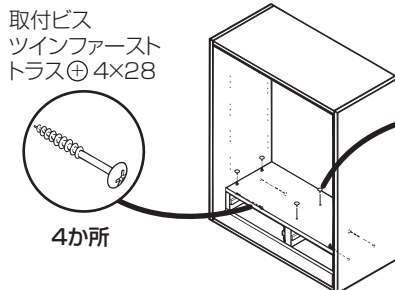
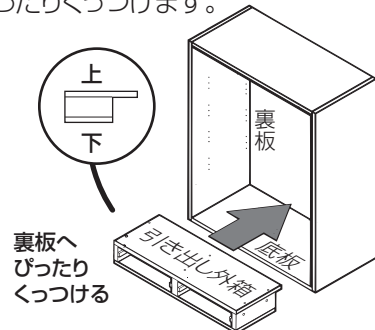


B.下付けの場合(下部収納・シューズ収納)

1.引き出し外箱をユニットの裏板へぴったりくっつけます。

2.引き出し外箱の側板を内面より取付ビスでユニットに固定します。

3.引き出し外箱の上面に見えている穴を天板用キャップで隠します。



C.中付けの場合(シューズ収納・トランクユニット)

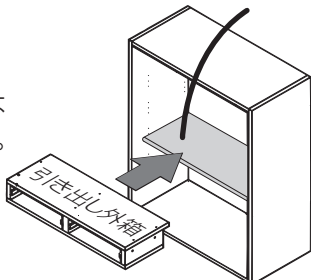
1.引き出しを取り付けたい位置にダボを入れ、自在棚をセットします。

5.自在棚を手で支えながらダボを抜き、自在棚を外します。

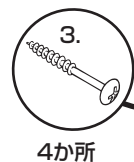
2~4. 引き出し外箱の側板への固定・キャップ取り付けは下付けと同様です。

1.自在棚をセットする

裏板へ 2. ぴったりくっつける

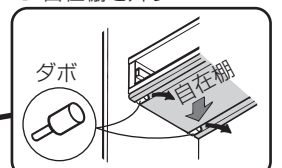


取付ビス ツインファースト トラス⊕ 4×28



4. W400: 4 locations, W800: 6 locations

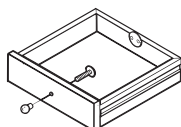
5.自在棚を外す



部品の取り付け

取っ手

W400: 1か所
W800: 2か所



ストッパーピン

W400: 1か所
W800: 2か所



7. ユニットの設置

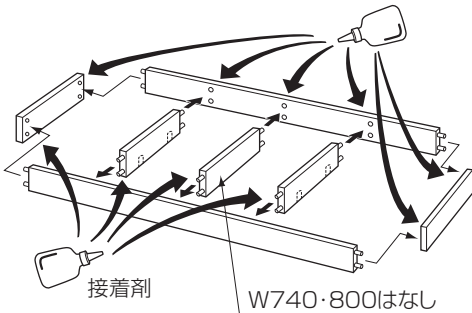
台輪またはフロート施工支持棧の設置

台輪を使用する場合

- ・ 上り框に一部のせた形で設置する場合は図のように脚（別売）を使用してください。
- ・ 台輪の上に各ユニットを設置していきます。

30mm厚以上の
十分な下地(推奨)

図のように台輪を同梱の接着剤を使い組み立ててください。



壁固定ビス
長押ビス3.8×51

台輪

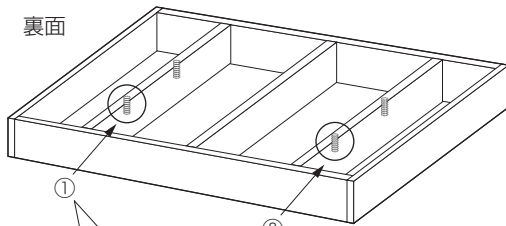
脚

鬼目ナットの取付け

脚（別売）を取り付ける場合は、脚（別売）に同梱の鬼目ナットを図のように取り付けてください。
※脚が土間側になるよう、図中①②のどちらかを選択してください。

※鬼目ナット取り付け用の穴が4つありますが、使用するのは1つです。

裏面



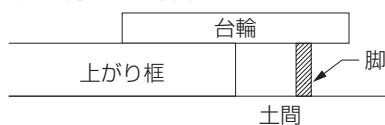
①

②

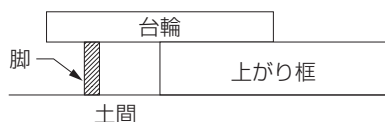
たたき込む

鬼目ナット

①に取り付けた場合



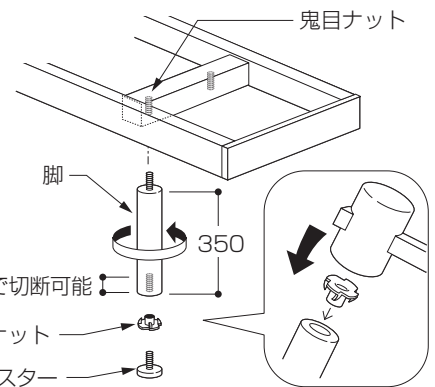
②に取り付けた場合



脚、アジャスターの取付け

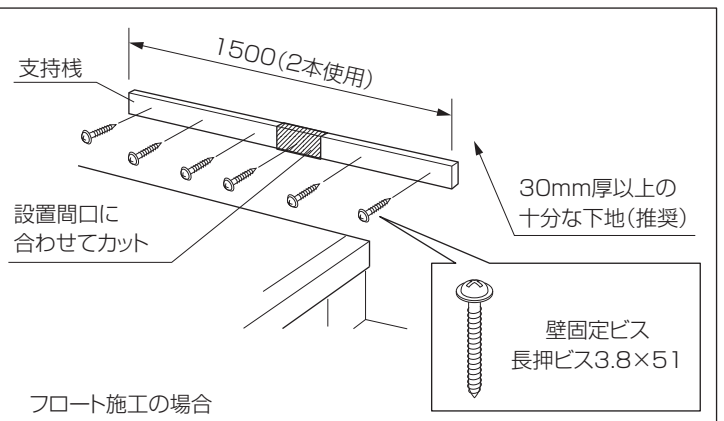
- 状況に応じて脚、アジャスターを使用します。

- 取付けは台輪下面の鬼目ナットへ行います。



フロート施工の場合

- ・ 台輪を使用せず、床から浮かして施工する場合（※天袋以外）は、図のようにフロート施工用支持棧（別売）を壁面に固定した上で、各ユニットを設置してください。



8. ユニットの連結および壁への固定

ユニットの連結および壁への固定

他ユニットとの連結

・ユニット連結ビス (ツインファーストラスビス $\phi 4.0 \times 28$) を用い、BOX前木口から30ミリ程の位置で連結してください。

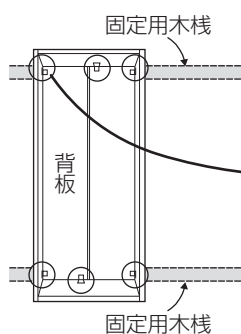
壁への固定

・壁の下地を確認し、ユニット固定部品の位置で、壁固定ビス (トラスタッピング $\phi 4.0 \times 50$) で固定してください。

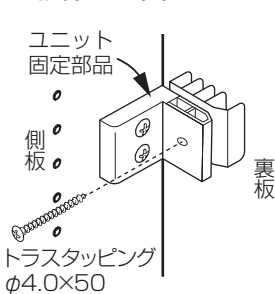


警告

●ユニットの壁面固定は、必ずユニット固定部品の位置で行ってください。背板に芯材がないため、その他の場所で固定すると、転倒・落下のおそれがあります。



<躯体への固定>



天袋BOX

<ユニットどうしの連結>

※シューズ収納等と天袋、又は下部収納とシューズ収納等との連結は側板の前木口から30mmの位置で2ヶ所に行ってください。

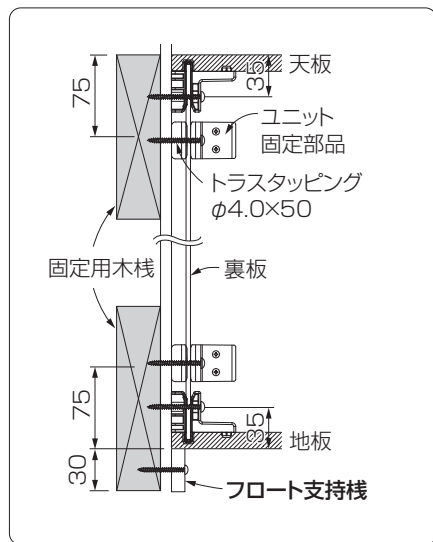


ツインファーストラスビス ($\phi 4.0 \times 28$)

シューズ収納など

下部収納BOX

台輪またはフロート支持棧



◆ 施工上のご注意

- ストーブ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。
- ハイグロスタイプ扉のプロテクトフィルムは、施工終了まではがさないで傷がつかないようにしてください。
- 養生テープを直接製品に貼らないでください。表面化粧がはがれたり、接着剤が残る可能性があります。



警告

- ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実に行ってください。
- 固定の際、必ず間柱や固定用棧に固定できるように下地の配慮をお願いします。



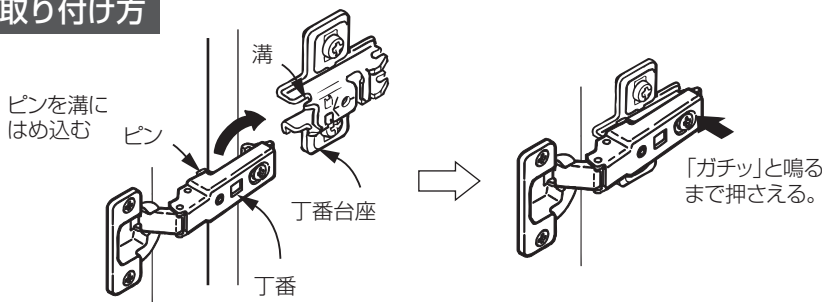
注意

- 上り框に一部のせた形で設置する場合は、必ず台輪と脚を使用してください。
- 下部収納、シューズ収納、ロング収納Aを床から浮かせてフロート施工する場合は、フロート施工用支持棧 (別梱) を使用してください。固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
- 設置作業は必ず2人以上で行ってください。1人での作業は事故の原因となります。

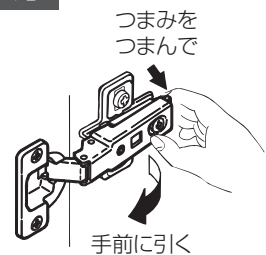
9. 丁番の固定

●扉を下図の様に取付けてください。（どの高さ位置の丁番からでも取付けることができます。）

取り付け方



外し方



⚠ 注意

扉を本体に取り付ける際は、丁番本体が「カチッ」と音がるのを確認してください。取り付けが確実でないと、丁番の破損や、扉の脱落の原因となります。

10. 扉の調整

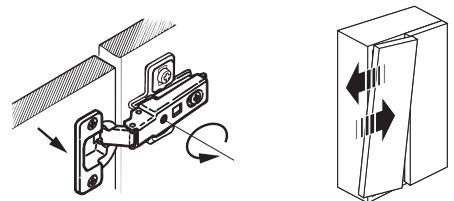
●扉を取り付けた後、下記の方法で、扉の目地幅や、扉とボックスの間のすき間を調整してください。

左右調整

●扉の左右調整

調整範囲： 左右調整ビスを廻して調整してください。

- ・時計回り：吊元側へ移動
- ・反時計回り：戸先側へ移動

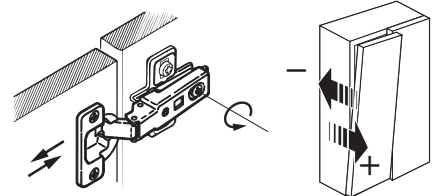


前後調整

●扉の前後調整

調整範囲： 前後調整ビスをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

+3.0mm
-1.0mm

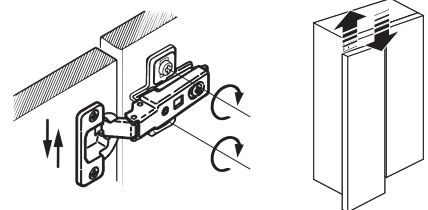


上下調整

●扉の上下調整

調整範囲： 上下調整ビスをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

±2.0mm



⚠ 注意

扉の取り付け・調整は、上記の内容を参照し、正しく確実に行ってください。取り付けが確実でないと、丁番の破損や扉の脱落の原因となります。

日常のお手入れの方法 ～末永くご使用いただくための注意事項等～

- 本体の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。



耐荷重について

※扉にはぶら下がらないでください。

自在棚 4kg/枚まで

くつを収納するユニットです。これ以上載せると棚板が破損する恐れがあります。

■定期的な点検項目

※製品の長期間の使用にともない、部品などが劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。
経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

万が一不具合を発見された場合は、施工業者様にご連絡ください。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化進行にともなう具体的な事象
扉	扉がスムーズに開閉できるか。 丁番にガタツキがあるか。	有・無	扉の落下。 丁番の変形や破損。
棚板	棚板の傾き、垂れ下がりはあるか。	有・無	棚板の落下。 棚受ダボの変形や抜け。

MEMO

木質材料の性質について

木質収納扉の「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた収納扉は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、収納扉周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、収納扉の室内側と収納庫側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

- ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生を出来るだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。
- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、収納扉に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
 - ②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内側と収納庫側の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
 - ③収納扉に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を設けて日光を遮ってください。
- 発生した「反り」は室内側と収納庫側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

DAIKEN製品の保証について

弊社では対象製品について下記保証期間・保証事項に記す内容を保証させていただきます。

■対象商品

玄関収納

■保証事項

通常的环境下で、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で、弊社の責任に起因する製品不具合（保証期間参照）を無料で修理します。尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

■保証期間

製品施工完了後2年（電気部品は1年）とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合

- ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。
 - ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
 - ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
 - ⑦入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
 - ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
 - ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
 - ⑩用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
 - ⑪犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキクイムシなどの虫害に起因する不具合
 - ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
 - ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
 - ⑭製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
 - ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
 - ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合
- ※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

このたびは DAIKEN 製品をお求めいただき誠にありがとうございます。
製品を末永く安全にご愛用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから
<https://www.daiken.jp/user/>



ユーザー登録いただいた方には、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引

ご登録いただくと、DAIKEN/パーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

製品に関するお問合せは

お客様センター

☎ 0120-787-505

受付時間：平日9:00～17:00

（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。）

総合カタログに掲載していない製品は、ご提案のあった工事店様や販売店様を通して、弊社営業窓口にお問い合わせください。

よくあるご質問、施工・取扱説明書情報、カタログのご請求・閲覧などはお客サポートからも確認いただけます。

DAIKEN お客様サポート

検索

<https://www.daiken.jp/support/>

メールで写真も送ることができます。



ご相談窓口における個人情報のお取扱い

大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。）尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただく時のためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。